

氏名	齊 藤 清 子		
学位の種類	医 学 博 士		
学位授与番号	博 乙 第 2168 号		
学位授与の日付	平成 2 年 9 月 30 日		
学位授与の要件	博士の学位論文提出者（学位規則第 5 条第 2 項該当）		
学位論文題目	Efficacy of flow-by during continuous positive airway pressure ventilation（持続陽圧呼吸モードにおけるflow-byの有用性）		
論文審査委員	教授 寺本 滋	教授 中山 沃	教授 折田薫三

### 学 位 論 文 内 容 の 要 旨

人工呼吸器を装着して自発呼吸を行なう持続陽圧呼吸（CPAP）では、人工呼吸器により余分な呼吸仕事量が患者に負荷されるという問題がある。この負荷呼吸仕事量を軽減させる目的で最近導入された flow-by 機構の有用性を検討した。

対象は人工呼吸器を装着して自発呼吸を行なっている患者 8 名である。flow-by における吸気負荷仕事量，気道内圧を連続測定し，他の 2 種類の CPAP 機構すなわち demand valve 機構，pressure support ventilation（PSV）のそれと比較した。

結果は，吸気負荷仕事量は flow-by 機構および PSV において著しく軽減され，気道内圧の変動は flow-by で最も少なかった。

以上より，CPAP にて自発呼吸が可能な患者に flow-by は有用であると考えられた。

なお，本論文は共著論文であり，共著者の協力を得て完成したものである。

### 論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は人工呼吸に関する研究であるが，持続陽圧呼吸において吸気負荷仕事量，気道内圧を連続測定して検討した結果，自発呼吸が可能な患者について，flow-by 機構が有用であることを見出したものであって，価値ある業績であると認める。

よって，本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。